



ぼくはO・C・ダニエル

キング作 おおにしまい 大西味訳 すずき しゅっぱん 鈴木出版

ぼくは、ダニエル13歳。アメフトは控えだし、友だちはひとりだけ。ひと言でいうなら、変わり者。頭はいいっていわれるけど、ぼくの頭の中には、1日に何度も声が現れて、そのたびにどうしようもない不安に襲われてしまうんだ。ある日、だれかにこんなメモを渡された。「助けて。仲間のスター・チャイルドより」これってどういうこと？

ひとりでは見つからない希望も助けを借りれば必ず見つかる。強迫性障害（OCD）に苦しんだ作者のメッセージが込められた物語。

